

## 城西大学教職課程センター紀要 投稿要領 (2026年度)

### 1. 募集する論文内容と使用言語

- ① 教職課程での取り組みや教育学関連分野に関する学術的な研究成果について募集します。
- ② 研究論文その他の文章（以下「論文等」という）の募集区分としては、以下の通りです。
  - (1) 論文（教育実践論文を含む）【レフェリーの審査あり（査読付）】
  - (2) 研究ノート
  - (3) 実践報告・資料
  - (4) 学生論文
  - (5) その他（翻訳、書評）
- ③ 論文等の投稿区分については、執筆者が投稿時に希望を提示してください。申請区分を変更する場合は、編集委員会に連絡し許可を得てください。区分の最終決定は編集委員会が決定します。
- ④ 投稿されるものは、すべて未発表のものに限ります。
- ⑤ 研究ノートとは以下の特徴を持つものとします。
 

特定の主題に関して、

  - ・ 研究動向・事実状況等を展望し研究上の提言を行ったもの。
  - ・ 史・資料の紹介に重点をおきつつ、考察を加えたもの。
  - ・ その他の萌芽的研究を記したもの。
- ⑥ 日本語または英語の論文等を原則とします。

### 2. 投稿原稿書式

- ① センターが準備したフォーマットを使用して電子ファイル（Word ファイル形式）での投稿とします（所定のフォーマットは HP からダウンロード可です）。
- ② 論文（教育実践論文を含む）として投稿する場合には、編集委員会が委嘱するレフェリーの審査に基づくため、以下の点に配慮してください。
  - A) レフェリーの審査時に、匿名性が保たれるように、提出する研究論文等本体に、執筆者がわかるような情報は一切記さないでください（たとえば、論文中に「拙稿」「拙著」あるいは「筆者の既発表論文」などの表現は避けてください）。
  - B) 執筆者情報、謝辞、口頭発表に基づく場合の言及、研究助成を受けた場合は、『執筆者情報掲載書』【別紙フォーマットあり】に記してください。掲載決定後、編集委員会で本体に統合します。
- ③ 分量の目安は以下の通りとします（所定のフォーマットでの目安分量となります）。
 

表題・本文・注・参考文献、図版・表などもこの範囲に収めてください。

  - ・ 論文（教育実践論文を含む）：15 ページ程度
  - ・ 研究ノート：10 ページ程度
  - ・ 実践報告、資料：5 ページ以内

※ページ数やカラー面の多さによっては、編集委員会の判断により執筆者への印刷資料の提供を見送る場合があります。

### 3. 論文等形式

指定のテンプレートを使って執筆してください。テンプレート内に、形式なども示してあります。そちらをご覧ください。

◆ 《執筆者情報掲載書》は投稿者全員必要です。日本語と英語の両方で記入し提出してください。

\* 「論文（教育実践論文を含む）」で投稿する場合には、本書類に、①関連情報、②英語でのアブストラクト（200words）（必ずネイティブ・スピーカーによるチェック要）を書いてください。

#### 4. 投稿資格

本学の教育職員（基幹・非常勤などを問いません）及び本学学生（学生論文のみ）。その他、学外の者であっても編集委員会が認めた者は投稿できます。

ただし、本学学生が学生論文の区分で提出する場合には、基幹教員の許可を得て提出してください。指導教員等が非常勤講師の場合はセンターにご相談いただくか、提出内容を保証できる基幹教員から推薦状を執筆してもらってください。『学生論文投稿申請書』（別紙）に必要事項を記入のこと。

#### 5. 投稿エントリーと投稿方法

- ① 投稿エントリーを[オンライン（教職課程センターHP→城西大学教職課程センター紀要→投稿申込フォーム（Forms）](#)で行ってください。【締切日時 2026年7月31日（金）17:00】
- ② 次の書類をメールにて電子ファイル（添付）で編集委員会に提出してください。
  - 記入済み書類：「執筆者情報掲載書」
  - 本文電子ファイル
 ※提出に必要な書類は教職課程センターホームページ内で提供しています。
- ③ 提出先：教職課程センター紀要編集委員会メールアドレス [ttcreview@josai.ac.jp](mailto:ttcreview@josai.ac.jp)
- ④ 締切日時：2026年9月30日（水）17:00まで

#### 6. 著作権

掲載された論文等の著作権は城西大学に帰属します。紀要は大学のリポジトリ（JURA）等にて公開します。

#### 7. 査読結果及び掲載の通知とその後の手続き

- ① 投稿原稿の採否は、「論文」（教育実践論文を含む）については「編集委員会」が委嘱するレフェリーの審査に基づき、「編集委員会」が採択の可否を決定します。
- ② 「論文」（教育実践論文を含む）のレフェリー判定は次の4段階で行います。
  - (A) 採択、(B) 修正後採択、(C) 修正後再査読して判定、(D) 不採択
- ③ 判定後の手続きについて、結果が(B) (C) となった場合は、指定された期限内に修正し、修正原稿及び「修正要求への回答書」（様式自由）を編集委員会に提出してください。期限までに、以上2点の提出がなかった場合は、投稿を辞退したものとみなします。修正原稿は電子媒体で提出してください。
- ④ 論文以外の原稿の掲載は、編集委員会が投稿締切日後に決定します。選択結果は、投稿者にメール等にて通知します。投稿締切後、約半月以内に通知が届かない場合は、編集委員会にお問い合わせください。
- ⑤ 『教職課程センター紀要』掲載が認められた場合、整形は編集委員会が業者に委託し行います。整形後原稿の校正は、投稿者が編集委員会から提示された期日までに行ってください。

#### 8. 問い合わせ先

投稿に関する相談やお問い合わせは『教職課程センター紀要』編集委員会までお寄せください。

問い合わせ先：[ttcreview@josai.ac.jp](mailto:ttcreview@josai.ac.jp)

#### 9. その他

『教職課程センター紀要』編集及び発行は、城西大学教職課程センター紀要発行規程に従います。本投稿要領は編集委員会により随時改訂されます。最新の要領に従い投稿をお願いします。

(2019.06 改定)  
 (2020.06 一文変更)  
 (2022.05 一部変更)  
 (2024.06 一部変更)  
 (2025.05 一部変更)  
 (2026.05 一部変更)